

# サブウーハー組立キット WP-SP121SUB

## 組立説明書

Ver.1



**KYORITSU**  
共立電子産業株式会社

### ●必要な工具

- ・プラスドライバー(No.2)
- ・ハンダごて
- ・ワイヤーストリッパー
- ・ドリルビット 2.5Φ 3.2Φ 5Φ
- ・ハンダごて(30~60W)
- ・ニッパー
- ・電動ドリル又はハンドドリル
- ・L定規 又は三角定規

### ●主な仕様

- ・形式 スリットバスレフ型
- ・スピーカーユニット 口径12cm(HiVi社製)
- ・インピーダンス 8Ω
- ・入力 70W(Mus.)
- ・出力音圧レベル 87dB/W
- ・再生周波数帯域 40Hz~10KHz
- ・エンクロージャー材質 MDF 厚さ15mm
- ・外形寸法 幅150mm 高さ220mm 奥行き330mm
- ・重量 4.5Kg

### ●お断り

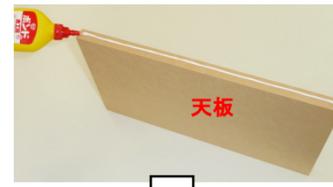
- ・本製品およびそれらを構成するパーツ類は、改良・性能向上のため予告なく仕様・外観等を変更する場合がありますをあらかじめご了承ください。
- ・本製品は組立キットです。製作作業中の安全確保のため説明書をよくお読みになり、正しい工具の使用・手順を守ってください。
- ・完成品でない商品の性格上、組み立て後にお客様が期待される性能・品質・安全運用等の保証はできません。
- ・完成後はお客様(組立作業)ご自身の責任のもとでご使用ください。
- ・本製品は機器への組み込み他、工業製品としての使用を想定した設計は行っておりません。また本製品に起因する直接、間接の損害につきましては当社修理サポートの規定範囲を超えての補償には応じられません。

販売元:共立電子産業株式会社

共立プロダクツ事業所

〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西2-5-1  
TEL 06-6644-4447 FAX 06-6644-4448

### ●組み立て手順

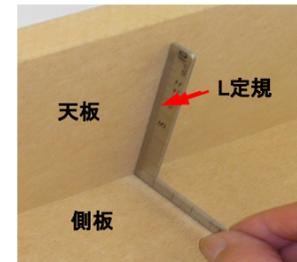


#### ①「側板」と「天板」を接着します

「天板」の端面にボンドを塗ります  
「天板」も「側板」も同じサイズの板が2枚ありますがどちらを使用してもOKです



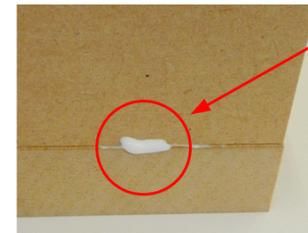
「側板」の上に「天板」を乗せて手で押し付けて圧着します



ボンドが固まるまでに「L定規」もしくは「三角定規」で正しく直角になっているか確認します

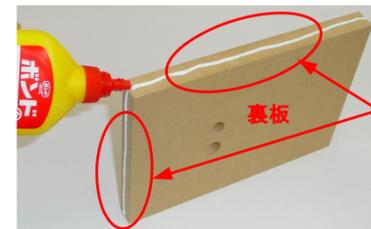
直角になっていないときは「天板」の上部をそっと押して調整します

約5分経過するとボンドが硬化して動かなくなります



外側にハミ出たボンドは「濡れぞうきん」で拭き取っておきます

#### ②「側板」と「天板」に「裏板」を接着します



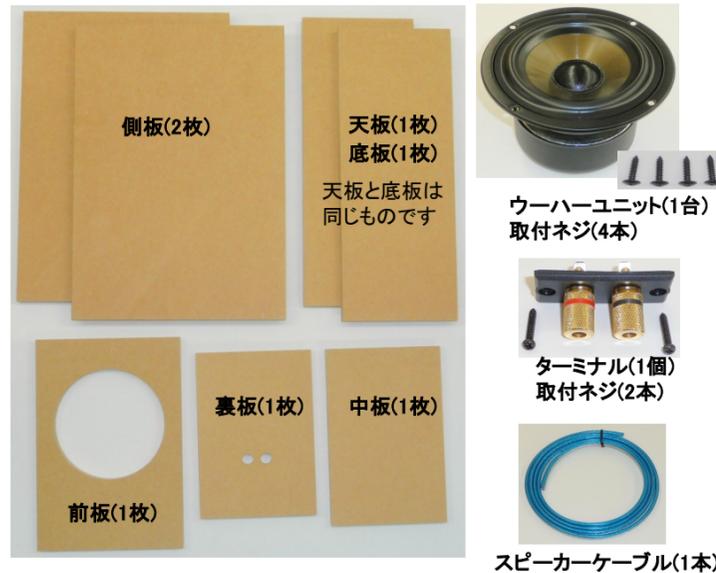
「裏板」の端面2カ所にボンドを塗ります

完成までのすべての工程をカラー写真でくわしく解説しています(A3×2ページ)

### ●内部構造



### ●このキットに含まれるパーツ



■本機は100Hz以下の周波数だけを通す「ローパスフィルター」と「パワーアンプ」とを組み合わせれば「サブウーハー」として使用できます。  
「小型フルレンジスピーカー」と「サブウーハー」で構成する「3Dシステム(2.1チャンネルシステム)」につきましては裏ページをご覧ください。

■本機は普通の「ウーハー」としても使用できます。「ツイーター」を組み合わせれば一般的な「2WAY」スピーカーシステムになります。

### ●別途ご用意していただくもの



木工用ボンド (50g 1個)



吸音材

オーディオ用吸音材の代わりに手芸用の「ポリエステル綿」でもOKです

どちらも「100円ショップ」や「ホームセンター」などで購入できます

### ■「3Dシステム(2.1チャンネルシステム)」の構築事例

小型フルレンジスピーカーでは再生できない100Hz以下の帯域をサブウーハーで補強するシステムです  
ヒトは200Hz以下の低音はその方向が感知できない...と言われていたのでサブウーハーは1台だけでOKです

